

作成日：平成 20 年 11 月 27 日

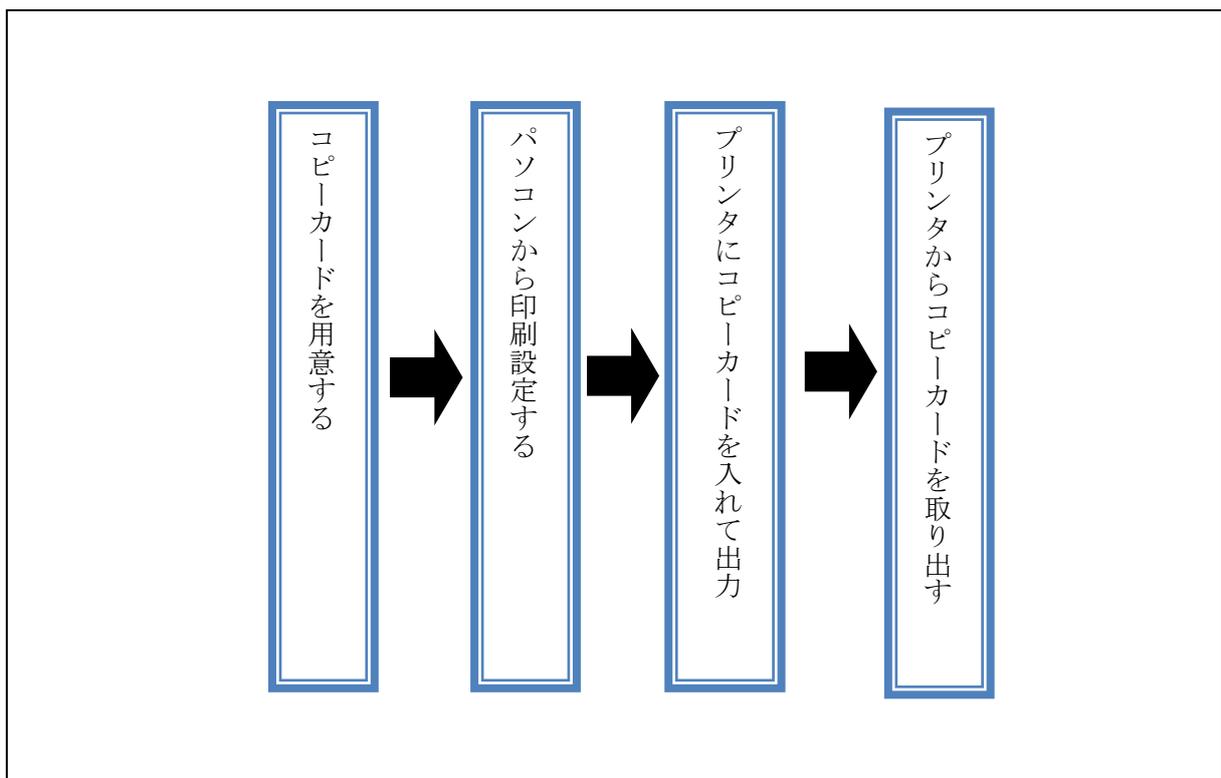
更新日：令和 5 年 9 月 8 日

レーザープリンタ印刷マニュアル

1. 概要 1
2. パソコンから印刷設定をする..... 2
3. プリンタにコピーカードを入れて印刷する..... 4
4. 持ち込んだ用紙で印刷する..... 7
5. はがき印刷 10
6. スキャナー機能を使用する..... 17

このマニュアルでは、教材・コンテンツ制作室のレーザープリンタ（FUJI XEROX DocuCentre -IV C4471）で印刷する手順を説明します。

1. 概要



※教材・コンテンツ制作室のレーザープリンタは、コピーカードでの支払いが必要です。
予め学内のコピーカード券売機（10号館2F等）で購入してから来室してください。

※料金は次の URL の「課金サービス料金表」を参照してください。

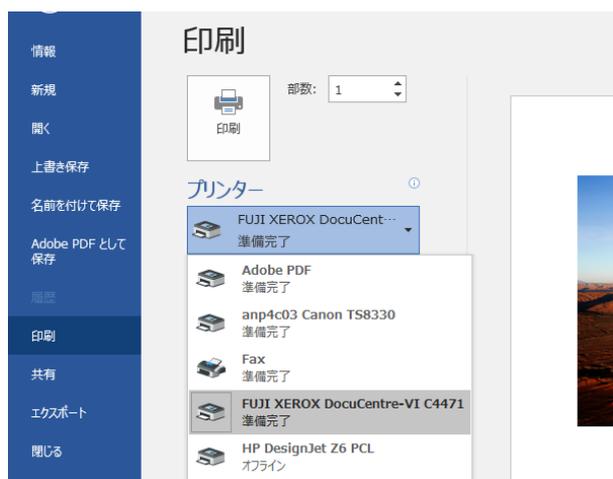
http://www.kyoto-su.ac.jp/ccinfo/contents/pdf_material/printer_chargetable.pdf

2. パソコンから印刷設定をする



- 1) アプリケーションの印刷メニューから「印刷」を選択します。

※左図では Microsoft Office Professional 2019 から印刷しています。
他のアプリケーションでも印刷メニューから同様に選択してください。



- 2) 印刷画面が表示されます。「FUJI XEROX DocuCentre-IV C4471」を選択します。



- 3) 「プリンターのプロパティ」をクリックしてください。



4) プリンタのプロパティ画面が表示されます。

「基本」タブが選択された状態で、必要なプリント設定（拡大、縮小、両面、Nアップ等）を行い、「OK」をクリックしてください。

※**拡大・縮小して印刷**

A4 サイズで作った原稿を A3 サイズで印刷したいときは、左図の「原稿サイズ」を A4 に、「出力用紙サイズ」を A3 にしてください。

※**カラーモード**

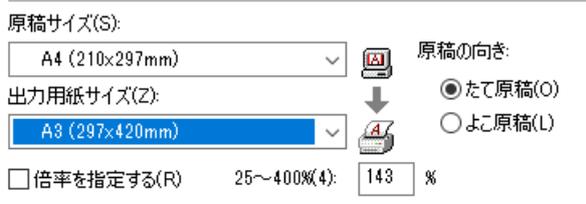
設定によって、コピーカードの度数の消費量が変わります。

モノクロ	1 度/枚
フルカラー	5 度/枚

※**手差し印刷**

7 ページ目を参照してください。

※例) A4 原稿を A3 サイズにして印刷



5) 印刷ページの指定や印刷方向について設定が必要な場合は、プレビューを確認しながら設定を行ってください。
設定後、「印刷」をクリックします。

※この状態ではまだ印刷されません

3. プリンタにコピーカードを入れて印刷する



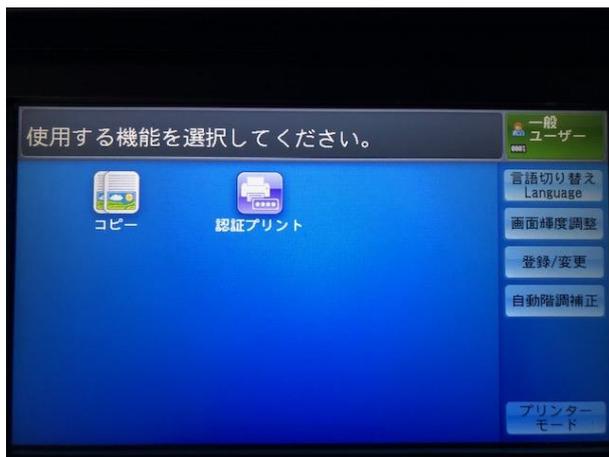
上の段のリーダーは使えません

- 1) プリンタ本体の左にあるカードリーダーにコピーカードを挿入します。

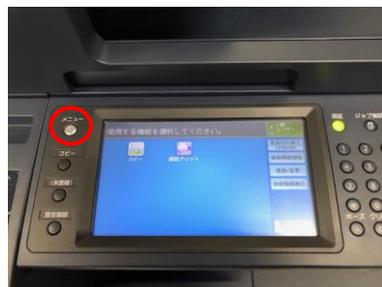
一般利用者は下の段のカードリーダーを使います

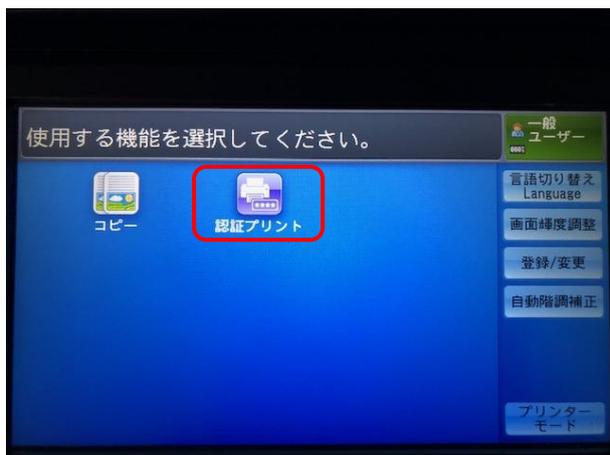


- 2) 左のような画面になっていることを確認してください。

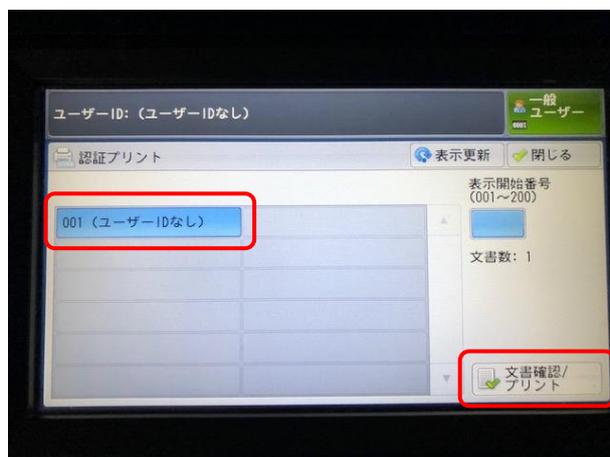


※この画面が出ていないときは、左上の「メニュー」ボタンを押してください。

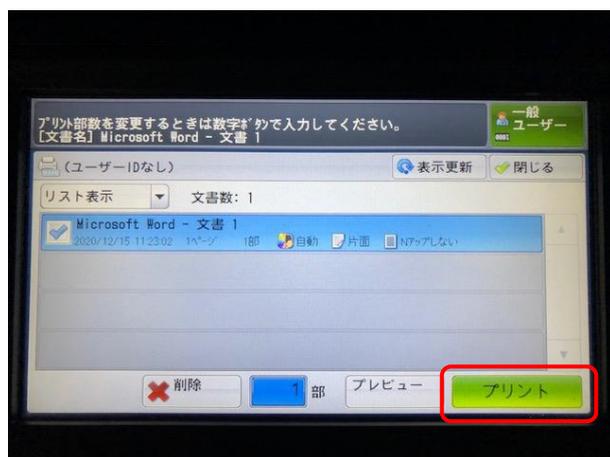




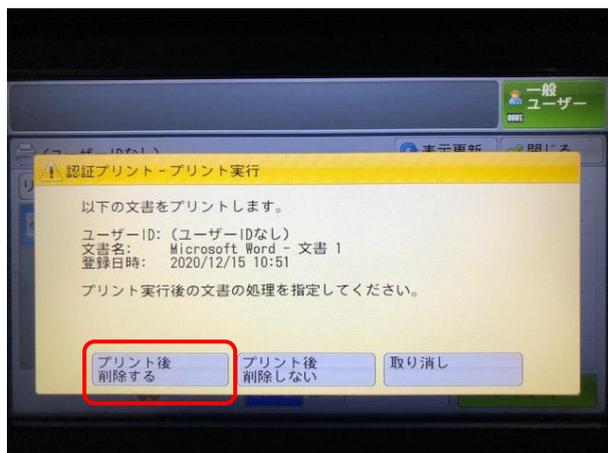
- 3) 画面中央にある「認証プリント」ボタンを押します



- 4) 「(ユーザーIDなし)」を選択して、「文書確認/プリント」を押します。



- 5) PCで印刷設定したファイル名が表示されます。文書を指定して、「プリント」を押してください。



- 6) 「プリント後削除する」を押してください。



- 7) プリントが完了しました。「閉じる」を押してください。

※印刷を止めたい場合は、「×ストップ」ボタンを押してください。



- 8) 印刷物を取り出してください



- 9) カードリーダーの「カード取り出し」ボタンを押して、カードを取り出してください。

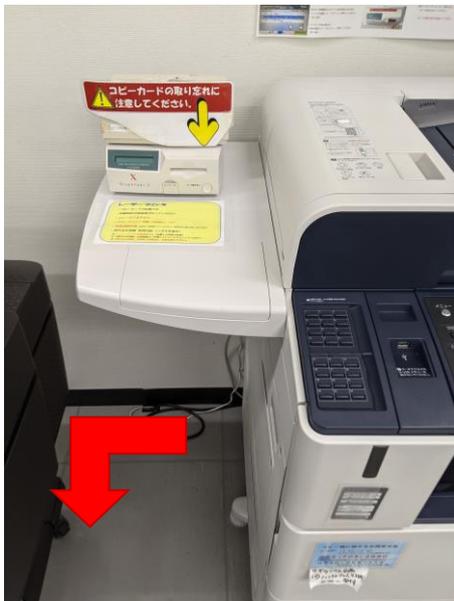
※カードの取り忘れにご注意ください！！

4. 持ち込んだ用紙で印刷する

1) まず印刷する用紙を確認します。次の用紙については使用できません。

- ホッチキス、クリップ、リボンテープが付いた用紙
- 台紙全体がラベルなどの印刷面で覆われていないもの
- トレーシングペーパー
- しわや折れ、破れのある用紙
- 窓付きの封筒

※その他（インクジェット専用など）の用紙でも印刷可能ですが、思った仕上がりにならない場合がありますので、レーザープリンター専用の用紙、はがきを利用されることをお勧めします。



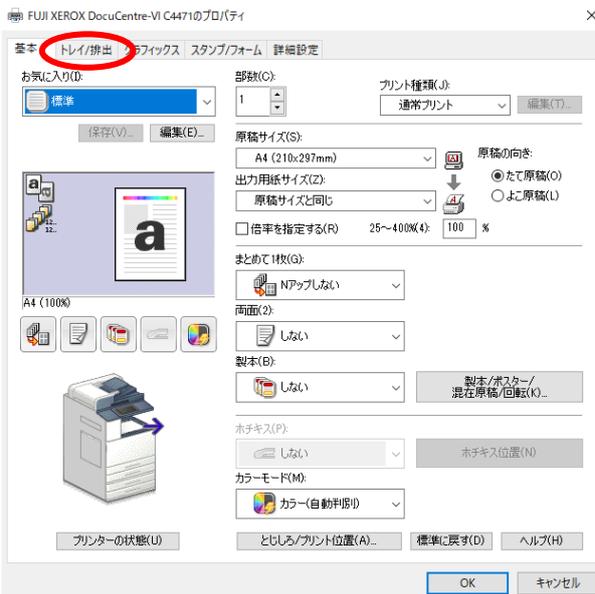
2) プリンタ本体の左にある、手差しトレイを開きます。



3) 手差しトレイに用紙をセットします。この時、印刷する面が下に向くようにします。（左図では、郵便はがきをセットしています）



- 4) アプリケーションの印刷メニューから「印刷」を選択し、プリンタが「FUJI XEROX DocuCentre-IV C4471」に選択されていることを確認し、「プリンタのプロパティ」をクリックします。



- 5) プリンタのプロパティ画面が表示されます。「基本」タブが選択された状態で、必要なプリント設定(拡大、縮小、両面、Nアップ等)を行い、左上の「トレイ/検出」のタブをクリックします。

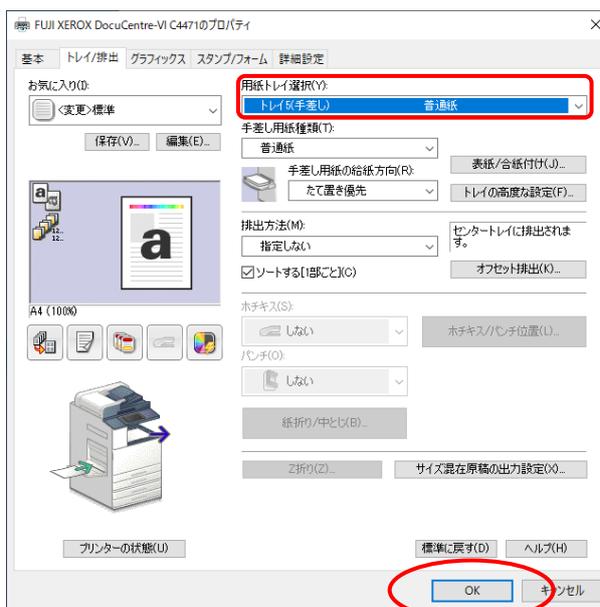
※**拡大・縮小して印刷**

A4 サイズで作った原稿を A3 サイズで印刷したいときは、左図の「原稿サイズ」を A4 に、「出力用紙サイズ」を A3 にしてください。(3 ページ目を参照してください。)

※**カラーモード**

設定によって、コピーカードの度数の消費量が変わります。

モノクロ	1度/枚
フルカラー	5度/枚



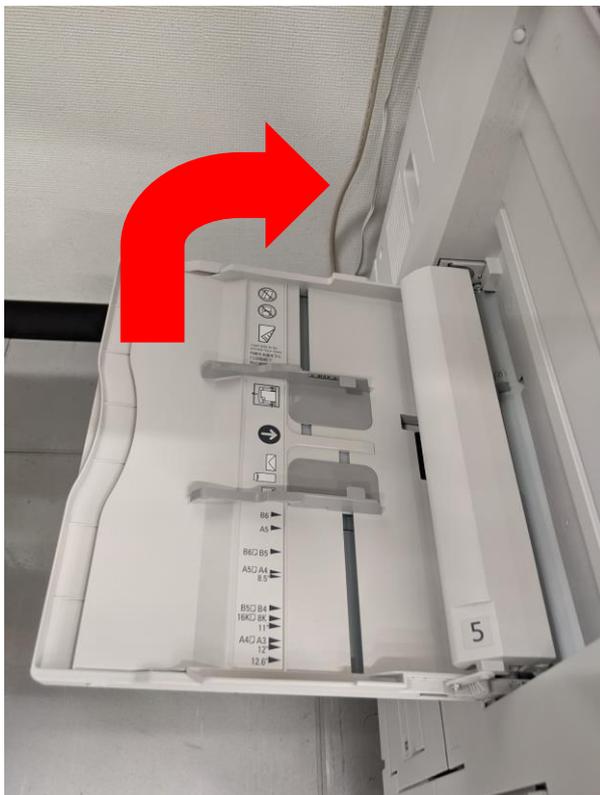
- 6) 用紙トレイ選択から、**トレイ 5(手差し)**を選択し、その他必要な設定(手差し用紙の種類、手差し用紙の給紙方法等)が終わったら、右下の「OK」をクリックします。

- 7) 印刷ページの指定や印刷方向について設定が必要な場合は、プレビューを確認しながら設定します。設定後、印刷をクリックします。



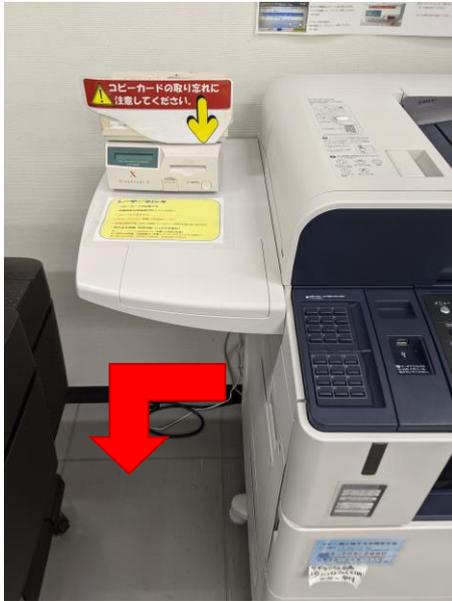
- 8) これ以降の印刷手順は、4 ページ目と同様です。

- 9) 印刷が終わったあとは、手差しトレイを閉じてください。



5. はがき印刷

- 1) プリンタ本体の左にある、手差しトレイを開きます。



- 2) 手差しトレイに用紙をセットします。この時、印刷する面が下に向くようにします。
(下図では、郵便はがきをセットしています)





- 3) アプリケーションの印刷メニューから「印刷」を選択し、プリンタが「FUJI XEROX DocuCentre-IV C4471」に選択されていることを確認し、「プリンタのプロパティ」をクリックします。



- 4) プリンタのプロパティ画面が表示されます。「基本」タブが選択された状態で、必要なプリント設定(拡大、縮小、両面、Nアップ等)を行い、左上の「トレイ/検出」のタブをクリックします。

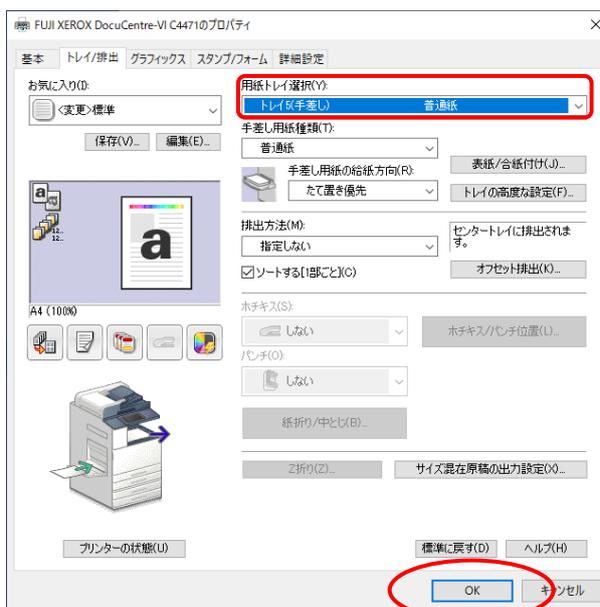
※**拡大・縮小して印刷**

A4 サイズで作った原稿を A3 サイズで印刷したいときは、左図の「原稿サイズ」を A4 に、「出力用紙サイズ」を A3 にしてください。(3 ページ目を参照してください。)

※**カラーモード**

設定によって、コピーカードの度数の消費量が変わります。

モノクロ	1 度/枚
フルカラー	5 度/枚



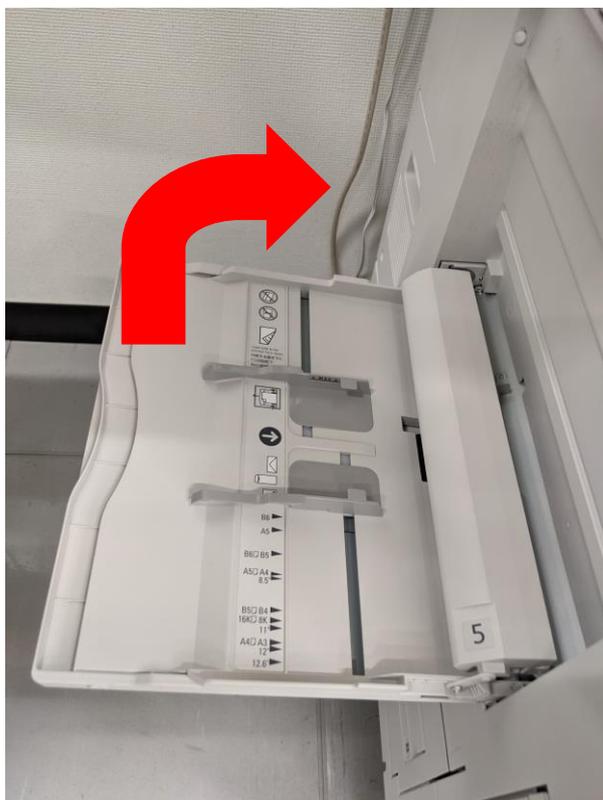
- 5) 用紙トレイ選択から、**トレイ 5(手差し)**を選択し、その他必要な設定(手差し用紙の種類、手差し用紙の給紙方法等)が終わったら、右下の「OK」をクリックします。

- 6) 印刷ページの指定や印刷方向について設定が必要な場合は、プレビューを確認しながら設定します。設定後、印刷をクリックします。



- 7) これ以降の印刷手順は、4 ページ目と同様です。

- 8) 印刷が終わったあとは、手差しトレイを閉じてください。

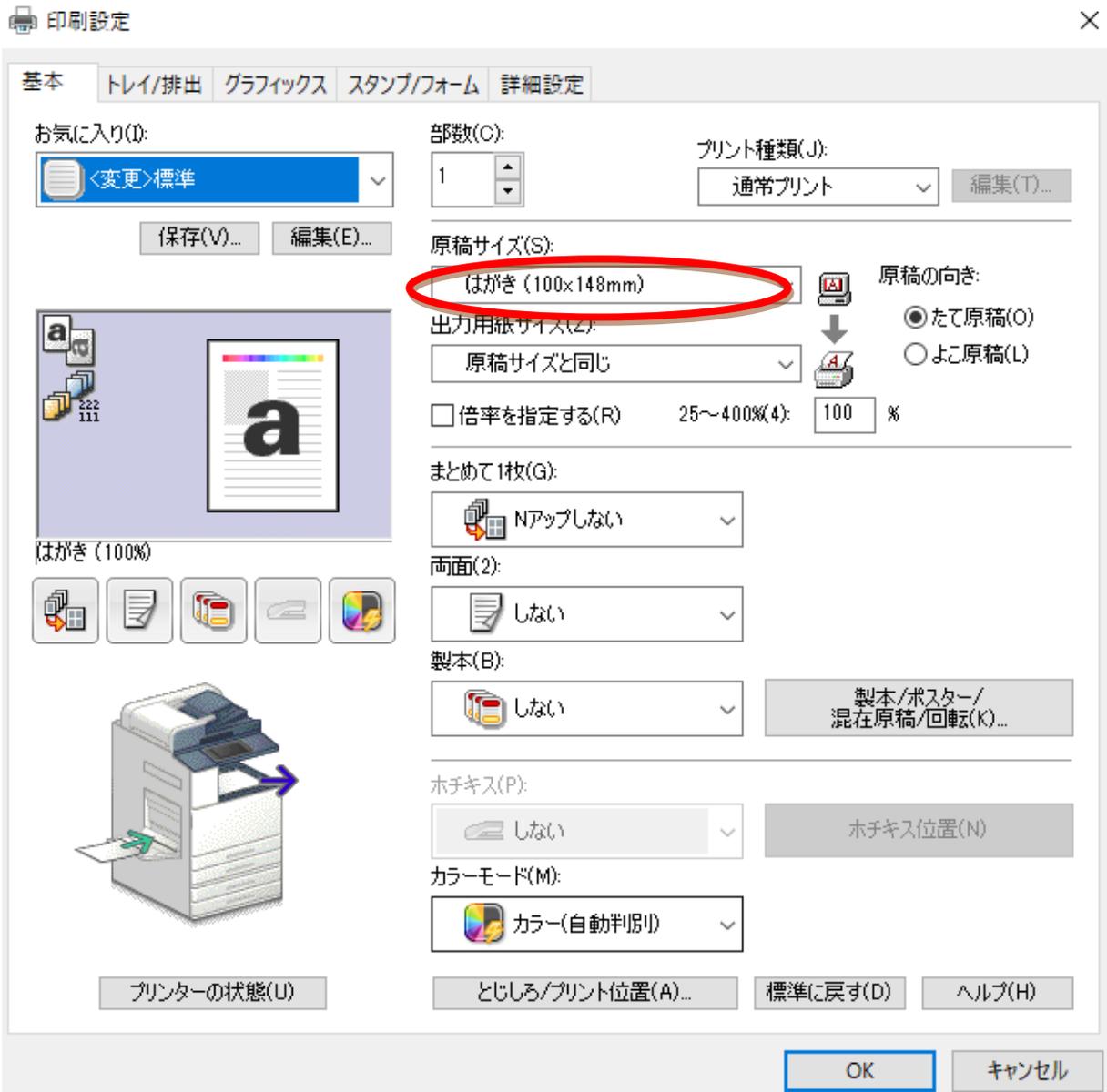


(参考) はがきの宛名面、通信面の両方を印刷する場合

- 1) 印刷データを用意します (ここでは Adobe Illustrator のデータを使用します)



- 2) プリンタのドライバ設定を開いて、以下の設定にしてください
「基本設定」のタブ



・原稿サイズを「はがき」に

※印刷データの仕様によっては両面印刷を選択すると誤印刷する場合があるので「両面」の項目は「しない」に設定してください。

「トレイ/排出」のタブ



- ・用紙トレイ選択を「トレイ 5 (手差し) はがき」に
- ・手差し用紙種類を「はがき」に
- ・手差し用紙の給紙方法を「よこ置き優先」に

- 3) ご利用のソフトで印刷を実行後、大判プリンタに用紙を差し込みトレイに差し込んでください。印刷後に上を向いている方向を差し込み口に向かうように差し込むと適切な向きに印刷できます。(下図参照)



このように、印刷したい面を**下**に、印刷後に上を向く方を**奥**にすると印刷したい方向に印刷可能です。また、通信面を横向きに印刷する場合、印刷後に上向きになっている方が手前に来るようにしてセットすると印刷したい方向に印刷可能です。

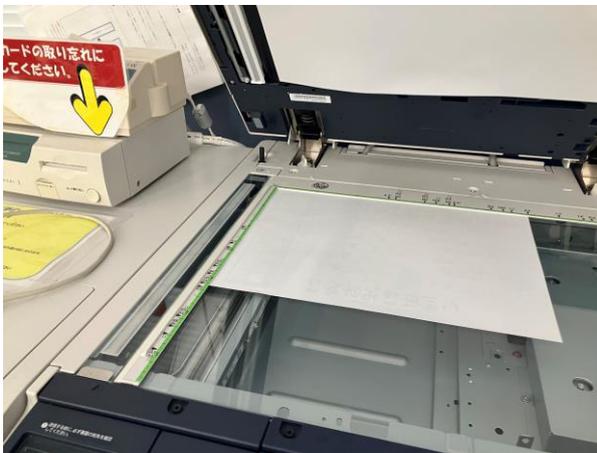
6. スキャナー機能を使用する



- 1) プリンタに原稿をセットします。

●原稿送り装置にセットする場合
スキャンしたい面を上に出します。
画像のように青いランプがついていれば
セット完了です。

・利用可能なサイズは最大 297×432mm (A3
サイズ) です。



●原稿ガラスにセットする場合
スキャンしたい面を下に出します。

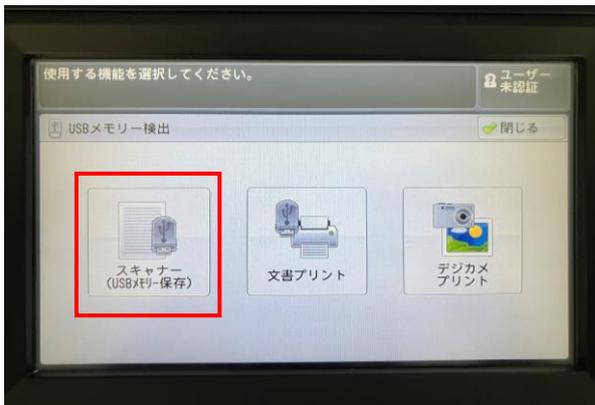
・利用可能なサイズは最小 125×85mm (A5
サイズ)、最大 297×432mm (A3 サイズ) で
す。



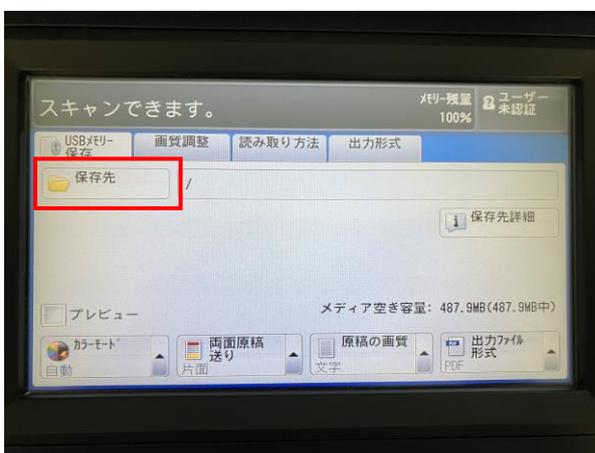
- 2) 操作パネル左横のケーブルに USB メモリ
を差し込みます。

フォーマット済みかつ容量が 128GB 以下
であれば、どのようなメモリでも使用が
可能です。

メモリをお持ちでない場合は、コンテン
ツ室の貸出用 USB メモリをご利用いただ
けますのでお声がけください。

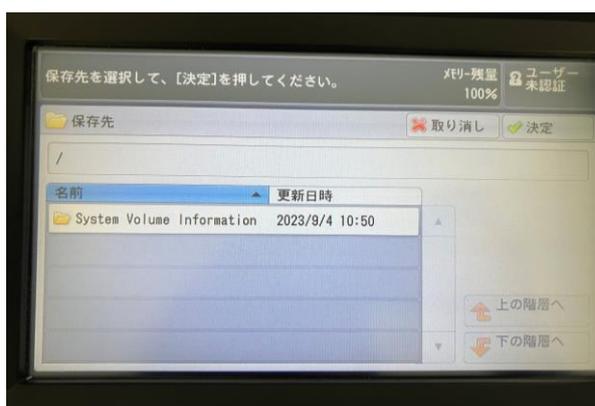


3) 操作パネルの「スキャナー (USB メモリ 保存)」を選択します。



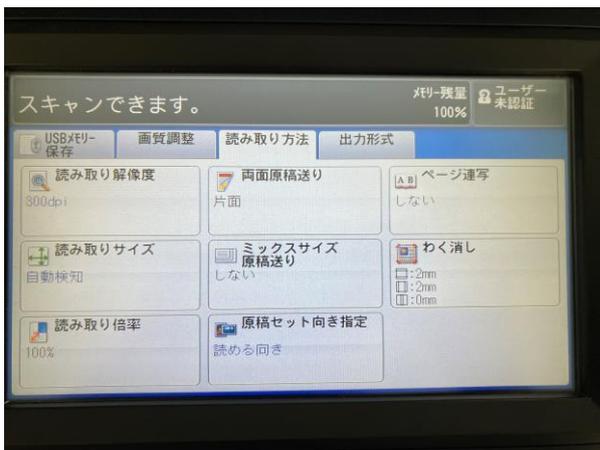
4) 右の写真のような画面が表示されるので、必要に応じて以下 5~8 の設定を行います。

5) 保存先の設定をします。
USB メモリ内にフォルダを作成している場合、「保存先」を選択すると、任意の保存先を指定することができます。

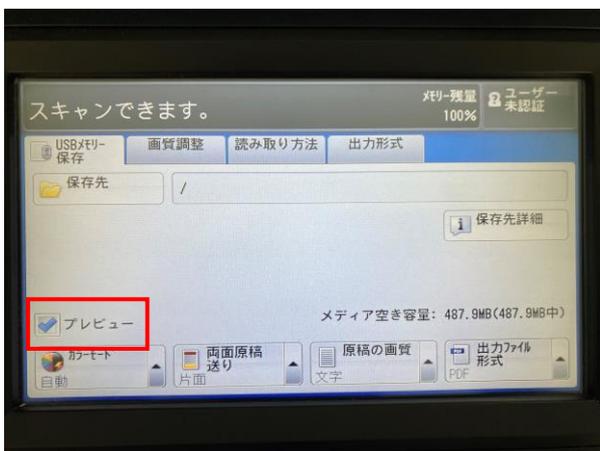


コンテンツ室の USB メモリを使用した場合、右のような画面が表示されます。この場合は「取り消し」を押して保存先を指定せず次の設定に移ってください。

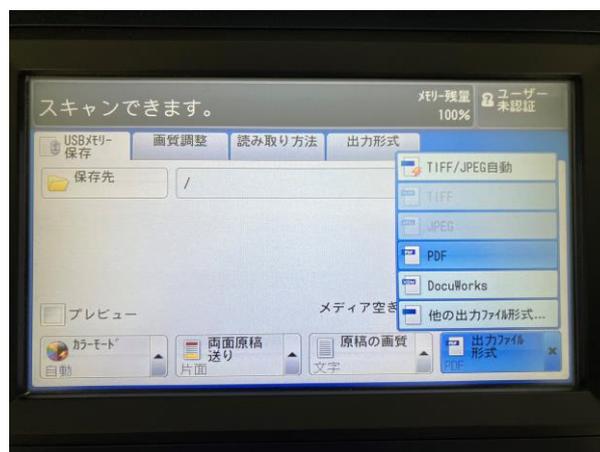
「System Volume Information」を選択するとスキャンは実行されますが、PC 上でデータを閲覧・削除することができません。



- 6) 読み取り時の解像度の設定をします。
200dpi から 600dpi まで解像度を設定できます。
数値が大きくなるほど画質が良くなりますが、それに伴いデータ量も大きくなります。
データ量が大きいとファイルの読み込みに時間がかかります。



- 7) プレビュー画像確認の設定をします。
「プレビュー」にチェックをつけておくと、原稿の読み取りが終了した際に原稿のプレビュー画像を確認することができます。



- 8) ファイル形式の設定をします。
「出力ファイル形式」を選択すると、保存するファイルの形式を設定することができます。
また、「ほかのファイル形式…」を選択すると、圧縮方式やパスワードなどの詳細設定をすることができます。



- 9) ここまでの設定が完了したら、操作パネル横の「スタート」ボタンを押してスキャンを開始します。

データの保存後はUSBメモリと原稿を忘れずにお持ち帰りください。